

生活のきまり



1 校訓や学校目標を意識して生活しましょう

<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">校 訓</div> <p style="text-align: center;"> 熱中躍進 文武両道 </p>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;">学校教育目標</div> <p style="text-align: center;"> 夢と希望を持ち 自分らしさを 大切にする生徒 </p>
---	---

2 時間や身なり、持ち物についての約束を意識して生活しましょう

★時間★

- ① 7時30～50分に登校し、教室に入りましょう。
(8時5分を過ぎると遅刻となります)
- ② 季節ごとに定められた下校時刻を守って下校しましょう。
- ③ 帰りの会終了後は速やかに退室し、下校または部活動場所へ移動しましょう。
- ④ 「3分前入室、2分前着席、1分前黙想」、3・2・1運動を意識しましょう。

★身なり、服装★

①服装

	制服	校内服
	<ul style="list-style-type: none"> ・標準としている学生服、セーラー服 ・カラー、ベルト、白リボン 	<ul style="list-style-type: none"> ・ジャージ上下 ・ハーフパンツ ・体操シャツ
冬期	登校時…・制服で登校する（下記に補足あり）。 <ul style="list-style-type: none"> ・スクールコート、ウィンドブレーカーを登下校時に使用してもよい。 ・手袋、マフラー、ネックウォーマーを使用してもよい。 校内 …・校内服で過ごす。 <ul style="list-style-type: none"> ・トレーナー、セーター、アンダーウェアを使用してもよい。 ・上記については、華美でないもの(白、紺、黒、灰、茶 等)とする。 ・携帯カイロを使用してもよい。ただし、学校で捨てないようにする。 ・スカートの下に、タイツ等を着用してもよい。 	
夏期	<ul style="list-style-type: none"> ・白のワイシャツやセーラー服 ・ベルト、紺リボン 	<ul style="list-style-type: none"> ・体操シャツ ・ハーフパンツ

*男女の区別に対する違和感や個人的な事情で、心身に負担がある場合は、学校の先生に相談してください。個別に相談し、より良い方法を考えていきましょう。

*登校時に関して、気象条件が悪かったり、著しく暑くなったりする場合など、気象条件によっては校内服での登校を認めています。

- ② 靴下は白を基調としたものとします。
- ③ 通学靴の色は白とし、体育でも可能なひもの運動靴（スニーカー不可）とします。
- ④ 校舎内は学校指定の上靴を履きます。
- ⑤ 荷物は学校指定のリュックに入れ、入りきらないものはサブバッグに入れます。
- ⑥ 部活動専用のバッグは、顧問の確認を得ます。
- ⑦ キーホルダーなどは付けません。お守りは、ナップランドのポケットに入れます。
- ⑧ 頭髪は整髪料等を付けない自然な状態とします。
- ⑨ 前髪は目にかからない程度の長さとしてします。
- ⑩ 髪は、襟にかかるほど長い場合にはゴムで束ねます（ゴムは華美でないもの）。

3 落ち着いた学校生活の雰囲気をみんなでつくっていきましょう

★学校生活全般★

- ①トラブルをさけるため、自分の教室以外には入らないようにしましょう。
- ②学年ごとに使用する階段を指定します。
1年生…西階段、2・3年生…東階段
- ③学習用具を大切にしましょう。なお、はさみ、カッターは持ってこないようにしてください。必要ならば、先生の許可を得て教室のものを使いましょう。
- ④机や椅子は3年間持ち上がります。落書きや彫り物などは絶対にいけません。
- ⑤学校生活に不必要なものは持ってきません。
特に携帯電話は、必要ありませんので持参しないようにしましょう。事情がある場合には、自分で判断せず、先生に相談してください。

「みんなが気持ち良く生活できる学校」を意識することが大切です。

★授業★

- ①私語、居眠りはせず、正しい姿勢で授業に集中しましょう。
- ②主体的に取り組み、積極的に関わり合ひましょう。授業を妨害したり、相手を非難したりする言動はやめましょう。
- ③無断で、学習の場を離れることは止めましょう。
- ④忘れ物をした場合には、事前に教科担任へ報告や相談をしましょう。

4 挨拶・返事・言葉遣いを大切にしましょう

- ①自分から先に、笑顔で挨拶をしましょう。
- ②目上の人には「です」、「ます」など丁寧な言葉遣いをしましょう。
- ③他人を傷つける言葉、他人に不快感を与える言葉を使ってはいけません。

5 悩んだり、困ったことがあったら相談しましょう

- ①学校生活で困ったことがあったら、自分勝手な判断をせず、先生に相談しましょう。
- ②「いじめ」を見たり、聞いたり、受けたりしたら、必ず先生に相談してください。
いじめを受けた生徒の気持ちに配慮しながら、事実の確認を行い、いじめは絶対に許さない姿勢で対応していきます。
- ③「心の天気」という生活アンケートを複数回とります。悩み事があったら書いてください。また、「いじめに関するアンケート」も学期に一回行います。

6 その他、学校からお願い

- ①学校を欠席、遅刻する場合は、8時までに保護者がサクラ連絡網で連絡してください。（本人や友達への伝言は避けて下さい。）
- ②遅刻して登校した場合は、保健室と職員室に寄り、先生に報告して教室へ行ってください。
- ③体調が悪い時は、先生に保健室利用カードを記入してもらって保健室へ行ってください。保健室の使用は、基本的に1時間までとし、体調が戻らない場合には、早退等の相談をします（早退の場合は、保護者の迎えが必要です）。
- ④登下校中事故やトラブルに遭ったり見かけたりしたら、すぐに報告してください。

*生活のきまりは、毎年度末に検討し、より良いものを作っていきます。